

石岡市入札監視委員会

令和 7 年度第 1 回会議 議事概要

開催日時 及び場所		令和 7 年 7 月 2 9 日（火） 1 4 : 0 0 ~	
		石岡市役所 2 0 1 会議室	
出席委員		委員長 井川 洋一 委 員 井上 拓也 委 員 小柳 武和 委 員 箕輪 浩徳 委 員 村田 一晃 (敬称略)	
審議対象期間		令和 6 年 1 0 月 1 日~令和 7 年 3 月 3 1 日	
審議案件総数		6 件	
内 訳	一般競争	4 件	業務委託 2 件、物品購入 1 件、土木一式工事 1 件
	指名競争	0 件	
	随意契約	2 件	業務委託 1 件、建設コンサルタント 1 件
委員からの意見・ 質問、それに対する回答等		別紙のとおり	
委員会による 建議の内容		特になし	

(別紙)

案件 1 一般競争入札（業務委託） 石岡市 ICT 支援員配置業務委託【債務負担行為】	
発注方法	条件付き一般競争入札
主管課	教育委員会事務局 学校教育課
契約日	令和 7 年 2 月 1 8 日
入札参加者数	3 者
予定価格	195,594,960 円（税込み）
最低制限価格	147,194,987 円（税込み）
落札額	147,825,781 円（税込み）
落札率	75.58%
意見・質問	回答
支援業務について、ICT 支援員が行う業務はどの部分になるのか？	授業支援と校務支援いずれも行います。
ICT 支援員が学校に配置され生徒や児童・教員から言われたことを支援するという認識だが、それ以外にアプリの導入等については含まれていないのか？	現環境をいかに効果的に活用させるかというもので、アドバイス等を受けながら教職員の ICT 活用力を上げられるように支援を受けるものです。
全て人がやる作業（支援員の人件費のみ）で、プログラムの購入やリースなどは含まれていないという認識で間違いないか？	お見込みの通りです。
この事業はいつから始めた事業なのか？ 前回はどことどういう契約をしていたのか？	今回が 2 回目の契約と聞いています。 前回契約については、令和 6 年度に単年度契約しており、契約金額は 735 万 5931 円です。受注者は、今回と同様になります。
前回と同様の内容であれば、4 年間で 3000 万円くらいだと思われるが？	今回はチームティーチングという形でのサポートをしてもらっており、また、教材作成や研修の実施、その他、学校によってはパソコンクラブの支援、ホームページの作成支援等、様々な支援をしてもらっています。昨年度は月 2 回程度の派遣でしたが、学校側からの要望もあり、今年度はほぼ毎週になるよう回数を増やしています。

派遣員は東京都から通勤してくるのか？地元から雇用が生まれることも期待されるため、次回検討してもらいたい。

なぜ業者へ仲介しているのか？自治体固有の募集ではないのか？

今回2回目の契約で、現場のスキルも向上していくはずだが、今後、自治体が独自で進めていくような方向性は考えているのか？

前は単年契約とし、今回は4年の債務負担行為ということだがその理由は？

検討いたします。

ICT 教育の活用状況に差があるため、教職員と児童生徒を含めた ICT スキル全般の底上げを目的とし、業者が培ったノウハウを生かし全体的なサポートをいただきたいということで業務委託としました。

今回の契約が終わる頃には、次の効果的な ICT 支援というものを検討いたします

単年度だと支援員が学校に来る回数が少ないという一番の課題があったため、回数を増やすとともに、長い期間で支援をいただいて、その効果を検証したいということです。

案件 2 随意契約（業務委託） 石岡市包括施設管理業務委託	
発注方法 主管課 契約日 見積業者数 予定価格 落札額 落札率	随意契約 市長公室 政策企画課 令和 7 年 3 月 31 日 1 者 151,454,000 円（税込み） 151,454,000 円（税込み） 100.00%
意見 ・ 質問	回 答
対象となる施設の維持管理業務・清掃・機械設備業務・修繕・巡回点検について、具体的にどこまでやるのか？	具体的な業務として、施設清掃業務、機械警備業務の修繕業務、巡回点検業務があります。修繕業務ですが、随意契約の範囲内の修繕について、包括施設管理業者から事業者へ発注しています。また、施設の巡回点検業務として、包括管理業者が全 51 施設の定期点検を月に 1 回巡回をしながら点検しています。
機械警備については、何かあったら受注者へ連絡がいくということか？	機械警備として受注者が行うのは修繕の発注業務になりますので、実際の機械警備でエラー等が発生した際には、別契約で委託している警備会社へ連絡が入る形になっております。
どういう目的でプロポーザルにして、その前後でどれだけ経済合理性があったのか？	保守管理業務に止まらず、民間事業者の創意工夫による今後の持続可能な公共施設の運営に繋がる事業実施を求めているため、価格だけではなく提案内容や事業者の経験等から総合的に判断ができる公募型プロポーザル方式を採用いたしました。 包括施設管理としたことで、各課で発注していた修繕業務の仕様書が適正化・均一化され、また、コールセンターの設置により、施設維持管理について 24 時間 365 日の対応が可能となりました。各施設の点検結果を ICT 化し、それに基づいた施設の修繕計

なぜ3年の債務負担行為なのか？ 複数年契約によって民間事業者の創意工夫等がどうだったのか、その結果についてきちんと検証を行ったうえで次回の契約に繋げてほしい。	画を立案することにより、これからは予防保全型の施設管理を展開していけるようになると思っています。 費用面としては、受注者のマネジメント費用が入っているためコストは上がっていますが、施設管理を予防保全型に転換することで適正な施設管理に繋がっていければと考えております。 包括管理業務を長期的な視点に基づいて行うものであることから、複数年契約とすることで民間事業者の創意工夫、提案事項を引き出しつつ計画的な維持管理が見込まれるため、複数年としたところです。 答弁なし（意見のみ）
---	---

案件 3 一般競争入札（業務委託） 清掃業務委託（市役所本庁舎）【債務負担行為】	
発注方法	条件付き一般競争入札
主管課	財務部 ふるさと納税・財産活用課
契約日	令和7年2月18日
入札者数	6者
予定価格	111,474,514 円（税込み）
最低制限価格	83,890,147 円（税込み）
落札額	106,920,000 円（税込み）
落札率	95.91%
意見・質問	回答
審議対象期間中の契約の中で約 20 件ある清掃業務のうち、予定価格 2000 万円超の案件が 7～8 件程度あったが、受注者が 2 者しかない。2000 万円以下に関しても、受注者は 3 者だった。数社で独占しているとも取れる状況があり、尚且つ、全件、落札率 95%に限りなく近いところで落札されている。このような寡占状況は前回の契約時も同様なのか？ 清掃業務の入札について、価格帯によっては寡占状況になっており、客観的に競争性が乏しいということは明らかであり、結果ではなくプロセスとして競争性が保たれているかどうかを検証する余地がある。実際に実現可能かどうかは別としても、そこに問題意識がなく入札を続けてしまうことは良くないのではないのか？	前回も同じ事業者が落札しており、前回の落札率につきましては 94.99%となっております。 入札条件として、市内に本店があることを求めているため、事業者が限られてくるとの認識でおります。 同価格帯に札が入ることに対して適正でないというご意見をいただきましたが、他の案件も確認したうえで調査研究してまいります。

案件 4 一般競争入札（物品購入） 令和 6 年度 石岡市燃やすごみ専用袋購入	
発注方法	条件付き一般競争入札
主管課	生活環境部 生活環境課
契約日	令和 6 年 10 月 1 日
入札者数	3 者
予定価格	35,598,750 円（税込み）
最低制限価格	設定しない。
落札額	24,268,200 円（税込み）
落札率	68.17%
意見 ・ 質問	回 答
同仕様のごみ袋の導入はいつからで、今回は何回目の入札になるのか？	平成 25 年より現在の仕様となり、以降毎年度行っております。
落札率が低いと感じるが、予定価格が高く見積もられているということか？	予定価格については、予算編成時に 3 者から参考見積書を徴取し設定しております。
参考見積を徴取し設定するということだが、前年度の落札金額は参考にしないのか？	総務省から、前年度の落札金額をベースに積算することはやめていただきたいという通達を受けておりますので、中小企業の保護の観点からも現状の方法で設定しているところです。ただし、今後、積算したものと落札金額が明らかに乖離するという場合には、別な方法等があるかも含め調査研究を進めてまいります。

案件 5 随意契約（建設コンサルタント） R6 単・市道 A0126 号線測量設計積算委託（8.17 大雨災害）	
発注方法 主管課 契約日 見積業者数 予定価格 落札額 落札率	随意契約 都市建設部 道路建設課 令和 6 年 10 月 1 日 1 者 13,904,000 円（税込み） 13,695,000 円（税込み） 98.50%
意見・質問	回答
一者随契ということだが、具体的にどのように業者を選定しているのか？他の民間企業でも対応が出来るのではないか？	通常は、入札から業務完了まで 8 ヶ月程度の時間を要しますが、今回の受注者である茨城県技術公社へ受注する場合は 6 ヶ月程度となります。市で使用する積算システムと同一のものを使用しているため、早急に発注業務を行うに当たり一者随契といたしました。
民間企業では同一の積算システムを使用していないことだが、通常発注している測量等は問題ないのか？	通常であれば、市が測量・設計から積算まで行うため問題ありません。今回の契約につきましては、茨城県建設技術公社が積算まで請け負う形となっております。
なぜ市は技術公社が作成したシステムを使用しているのか？	茨城県の積算歩掛を準用し積算しておりますので、石岡市をはじめ他自治体でも同一のシステムを使用しております。

案件 6 一般競争入札（土木一式工事） R 6 単・市道 A 1241 号線 擁壁設置工事	
発 注 方 法 主 管 課 契 約 日 入札参加者数 予 定 価 格 最低制限価格 落 札 額 落 札 率	条件付き一般競争入札 都市建設部 道路建設課 令和 6 年 10 月 10 日 7 者 12,650,000 円（税込み） 11,407,000 円（税込み） 12,650,000 円（税込み） 100.00%
意見 ・ 質問	回 答
基準価格以上で入札失格となっている業者が殆どで、また、その他 5 者が辞退している。 このような状況で、落札率が 100%となっている理由は何か？	辞退の理由については追及しておりませんので回答いたしかねます。失格業者につきましては、参加 7 者のうち 6 者について、入札金額が最低制限価格未満で失格になっております。 過去の入札監視委員会でもご指摘受けているところですが、最低制限基本価格に、当日くじで決定するランダム係数をかけて予定価格を決定しているため、くじの率が高い場合にはこういった事象が起こりうると言えます。 今回の件に関しましても、実際に最低制限基本価格に近い金額での競争した 6 者は全て失格となり、それ以外で入札した参加者が落札したという経緯になっております。